

丸形マグネットチャック

丸形

P019 研削 ローターリー研削盤、円筒研削盤

電磁	永磁	永電磁
SR 19	RMAW-C 22	EPC-ARF 23
BH 19	RMCW 22	
KEC-AR 21	RMCB 22	
KCC-AR 21		

P023 旋削・切削 旋盤、ターニング盤、複合旋盤

電磁	永磁	永電磁
KEC-AS 23	RMA-C 24	EPC-Z 25
	RMC 24	EPC-AST 26
	RMC-X 25	EP-DR 26

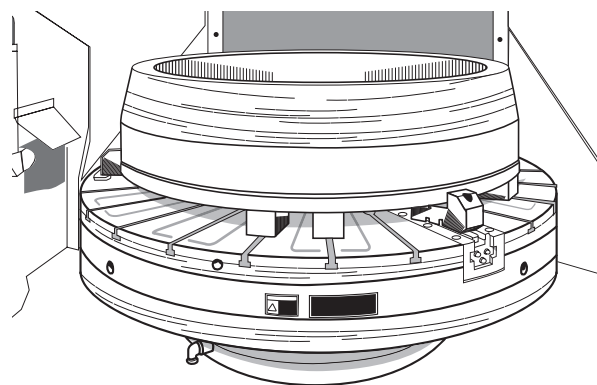
丸形マグネットチャックの概要

丸形マグネットチャックの用途

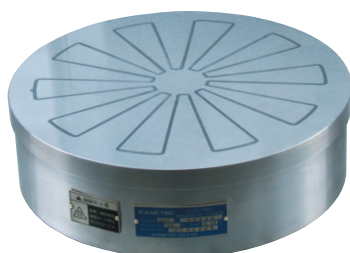
旋盤やターニング盤、ロータリー研削盤などに使用され、特にメカ方式によるチャッキングでワークに歪みが出てしまう場合の対策や、ロータリー研削盤で一度に多数のワークを加工したい場合などに効果を発揮します。また多数のメカクランプを使用する大型加工ワークの段取り時間削減や、上面・側面をフリーに固定しワンチャッキングで複数の面を加工したい場合などに丸形マグネットチャックが有効です。

2種類の磁極構造

丸形マグネットチャックの磁極模様は、リングポール形とスターポール形の2種に大別されます。リングポール形は同心円の波紋状にピッチが刻まれており、使用面全体に比較的均一な吸着力が得られるため板状材質の研削用として活用されています。スターポール形は放射状のジグザグ模様となっており、大きめのピッチで磁界を一樣に分布させることができるため厚いワークやリング状のワーク固定に適し研削のみならず切削にも有効です。

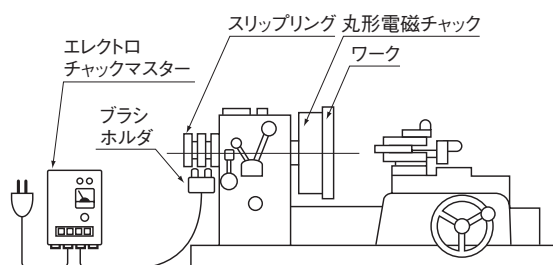


KEC-40ARE



KEC-32ASE

〈旋盤取付け配線図〉

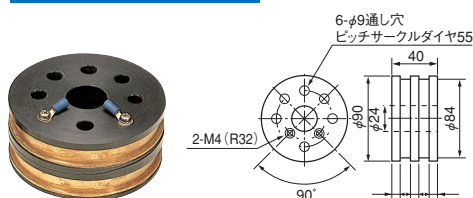


給電器具 (別売品)

丸形電磁チャックには、この給電器具が必要で、チャック自体を回転させるため、給電ケーブルを直結する訳には行きません。従って、電源側のカーボンブラシと、チャック側に取り付けたスリップリングとによる滑り接点を介して電流を供給します。

- スリップリング (SR-1) のφ24取付穴は、φ40まで拡大加工が可能です。

スリップリング SR-1形



ブラシホルダ BH-1A形

